後期高齢者医療特別会計（議案第５号）

（１）　歳　　入　　　　（単位：千円、％）

区分	平成 29 年度当初予算額 A	構成比	平成 28 年度当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
後期高齢者医療保険料	368,697	67.6	358,371	67.3	2.9	
特別徴収保険料	221,700	40.6	215,488	40.5	2.9	
普通徴収保険料	146,997	27.0	142,883	26.8	2.9	
使用料及び手数料	100	0.0	100	0.0	0.0	
繰入金	172,502	31.6	170,444	32.0	1.2	
事務費繰入金	29,589	5.4	28,408	5.3	4.2	
保険基盤安定繰入金	142,913	26.2	142,036	26.7	0.6	
諸収入	4,116	0.8	3,724	0.7	10.5	
歳入合計	545,415	100.0	532,639	100.0	2.4	

（２）　歳　　出　　　　（単位：千円、％）

区分	平成 29 年度当初予算額 A	構成比	平成 28 年度当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	29,689	5.4	28,508	5.3	4.1	
職員給与等	21,955	4.0	20,729	3.8	5.9	
一般事務費	7,734	1.4	7,779	1.5	△0.6	
後期高齢者医療広域連合納付金	511,620	93.8	500,417	94.0	2.2	
保険料分	368,697	67.6	358,371	67.3	2.9	
保険基盤安定負担金	142,913	26.2	142,036	26.7	0.6	
延滞金分	10	0.0	10	0.0	0.0	
諸支出金	4,106	0.8	3,714	0.7	10.6	
歳出合計	545,415	100.0	532,639	100.0	2.4	

○　平成２９年度後期高齢者医療特別会計当初予算規模の総額は、歳入歳出総額５億４千５４１万５千円となっており、平成２８年度当初予算の歳入歳出総額５億３千２６３万９千円に比べ、２．４％、額にして１千２７７万６千円増加しております。

歳入について

○　保険料については、広域連合での試算に基づき、２．９％増の３億６千８６９万７千円を計上しております。

○　使用料及び手数料については、昨年度と同額の１０万円を計上しております。

○　繰入金については、事務費繰入金、保険基盤安定繰入金が共に増加しているため、全体で１．２％増の１億７千２５０万２千円を計上しております。

○　諸収入については、１０．５％増の４１１万６千円となっております。また、保険料に還付が生じた場合、還付金は広域連合から本市を経由して、被保険者へ返還される制度となっております。

歳出について

○　総務費については、職員給与等の増加により、４．１％増の２千９６８万９千円を計上しております。

○　後期高齢者医療広域連合納付金については、保険料分、保険基盤安定負担金が共に増加しているため、２．２％増の５億１千１６２万円を計上しております。

○　諸支出金については、広域連合での保険料の試算により、保険料還付金についても１０．６％増の４１０万６千円を計上しております。